



第 3 2 号

昭和39年1月5日印刷
昭和39年1月10日発行

発行所
宇都宮市旭町1-3, 427
宇都宮商工会議所
電話(2) 2,622 3,072番
2,905 0,533番

編集者兼
発行者 藤生善之助
印刷者 秋場栄吉
宇都宮市旭町2丁目
印刷所 三共印刷株式会社
電話(2) 4,006-6, 481番

新年のご挨拶

栃木県知事 横川信夫

会員の皆さん、明けましておめでとうございます。みなさんと一諸に、明るい平和な新年を迎えることができたことは、まことにありがたいしあわせであります。

ことしも先ず健全財政を基調とし、県勢振興長期計画にのっとり、公共事業の拡充・産業と教育の振興・民生の安定・それに福祉の増進などを重点として、明るい豊かな郷土の建設に、いつそうの努力を

いたしたいと存じます。

秋には待望のオリンピック東京大会が開かれますが、その成功を期待しますと同時に、わたくしたちは、世界的な観光県のほこりをもって、美しい郷土に、遠来のお客さまを迎えたいものであります。

年のはじめにあたって、会員皆様のご多幸を心からお祈り申し上げますと共に、ことしも平和な、よい年でありますように念ずるものでございます。

年頭のご挨拶

宇都宮市長 佐藤和三郎

皆さん新年あけましておめでとうございます。輝やかしい一九六四年を迎えられ、あらたな希望に燃えておられることと思います。

昨年の日本経済をかえりみますのに、その成長段階はゆるやかな、景気上昇過程にありながらも、成熟経済段階にある欧米諸国をしのぐ消費水準の上昇を示し、物価の値上りはありましたが国民の所得は増大してまいりました。その上、今年世紀の祭典といわれるオリンピック東京大会をひかえて、より一層の景気の上昇が期待されるのでありまして、本市の商工業を今日に増して発展させるために、みなさんと共に努力していきたいと考えます。最近市街を歩いてみますと、数年前を想像できな

い位に、商店街は日毎に近代化され、非常に美しくなってきました。皆さんの努力のたまものと存じ、誠に喜ばしい限りでございます。

人生は大きな理想を持ち、その目的を達成するために、一步一步、着実に努力することにあると思えます。

現在宇都宮市は百万都市大建設をめざし、検討努力中でございますが、それにはみなさん方商工業界の発展なくしては、成し得ないことでございます。みなさん方のご協力をお願い致す次第でございます。

ここにみなさんのご健康と、ご精進をお祈りして年頭のごあいさついたします。

新年のご挨拶

栃木県商工会議所連合会々々長
宇都宮商工会議所会頭

保坂正七

一陽来復茲に昭和三十九年の新春を迎え誠に御慶の至りでございます。

昨年を顧みますと、消費者物価の上昇等をめぐって種々の論議はありましたが、旺盛な消費水準の向

議 員	石川英太郎	議 員	木村明
〃	中村芳夫	〃	増村幹
〃	松本善次郎	〃	河合健
〃	古本光雄	〃	赤塚毅
〃	宮本賢吉	〃	田代博
〃	中村利雄	〃	山崎徳雄
議 員		議 員	藤澤清吉
〃		〃	羽石成一
〃		〃	岡本喜一
〃		〃	荻原行男
〃		〃	五味啓四郎

日商常議員会にて
各種要望議決さる

去る十二月十一日、日本商工会議所常議員会に於て、次の案件が議決され、それぞれ政府並に各関係当局に、要望並に意見具申されることになりました。

各要望・意見とも緊急重要な問題ではありませんが、その内皆様の関心多き1、2、5、6の要望・意見につきましてお知らせ致します。

記

- 1、物価安定政策に関する要望
- 2、農業協同組合の購買事業と小売商業との調整に関する要望
- 3、中小企業投資育成株式会社に関する要望
- 4、高校実技教科教員の資格検定試験制度創設に関する要望
- 5、小規模企業の税制改善に関する意見
- 6、配当所得の分離課税に関する意見

一、物価安定政策に関する要望

日本商工会議所

消費者物価が昭和三十五年以降年々上昇の幅をひろげ、本年に入つてさらに上昇の勢いを強めていること（昭和三十八年十月で前年同月比七・八%上昇）は、まことに重大である。

このような物価上昇の内容を、当所調べの「全国小売物価概況」によつて、最近において最も物価上昇の著しかった九月に例をとつて昭和三十五年からその間の類別上昇寄与率で見ると、農水畜産物およびその加工品である食料品の値上がりがとくに著しく、これだけで上昇寄与率の七四・三%を占めている。

もとより、近年の物価上昇は昭和三四～三六年間の経済の超高度成長によつてもたらされた種々のひずみの集約的な結果であつて、この間にあつて、中小企業製品、サービス料金等が値上がりしていることも事実である。しかし、物価上昇の主体が以上のような食料品の著しい値上がりにあることを考えると、まず何んといつても、食料品価格の上昇の抑制と安定化にあらゆる努力を傾注し、これを中心として物価の安定をはかつていくことが第一に必要であるといわれなければならない。

かかる観点から、近くに予定されている政府の総合的な物価安定政策の樹立実施にあつては、経済の安定成長を旨とし財政金融について慎重な配慮を加える一方、政府が卒先して安易な物価値上げムードの抑止について国民全般の協力を要請するとともに、食料品関係施策を重点としてとくに下記事項の実現について格別の考慮を払われんことを要望する次第である。

記

- 一、農水畜産関係施策
 - 前述のごとく、物価上昇の主体が農水畜産物およびその加工品である食料品の著しい値上がりにあるのにかんがみ、これが価格の安定につぎの施策を実施すること。
 - (1) 農業政策の改変
 - 食料品価格の安定の基本は、需要の変化に即応する生産体制の確立にあるので、農業基本法の目途とする選択的拡大の進展を困難ならしめている現在の米麦偏重の農業政策を根本的に改めること。
 - (2) 輸入自由化の推進
 - 非自由化食料品について、物価安定の見地から、可能の限り積極的に輸入自由化を推し進めること。
 - (3) 緊急輸入の機動的実施
 - さきの牛豚肉の緊急輸入の場合の例にもみるごとく供給不足品の緊急輸入が円滑に行なわれなかつたことが食料品の価格をつり上げる一因となつていたので、自由化が困難なものについては、必要に応じ緊急輸入

新 装 開 店

明けましておめでとうございます

ユニオン通り上野家具店 2階
御来店をお待ち申し上げて居ります

「アザシミキズ跡無料相談室新設」

ラ ナ ビ ュ ー テ ー サ ロ ン

TEL (2) 1 6 6 7



を行ないうる体制を整え、これが輸入を機動的に実施すること。

(4) 関税の引下げ

物価安定の見地から、可能な限り積極的に関税の引下げをはかること。

(5) 流通機構の近代化と流通経費の節減

食料品価格の安定のためには、流通機構の近代化と流通経費の節減が必要であるので、各種卸売市場の改善整備、各種冷蔵、貯蔵、加工設備の拡充等を積極的にすすめるほか、荷造り包装の標準化を推進すること。

二、その他の施策

(1) 中小企業、商業、サービス業施策

中小企業製品、サービス料金の値上がりは、主として中小企業、商業、サービス業の近代化・合理化の立遅れにあるので、物価安定の見地からも、中小企業について、その設備の近代化、経営規模の適正化、協業化等生産性向上のための所要資金の確保をはかることも、中高年令層の労働力の活用をも推進すること。これとともに、商業、サービス業については、セルフサービス方式による小売店の健全な育成等経営形態の近代化、協業、協同化を促進するとともに、サービス業の技能技術者の確保に必要な措置を強力に推進すること。

(2) 生産性向上の著しい部門の価格引下げ

生産性向上率の高い部門においては、その生産性向上の成果を極力価格の引下げにふり向け、物価水準の安定に資すること。

(3) 公共料金等の値上げの抑制

公共料金は、他の価格、料金に比して総じて値上りの幅が少ないが、その公共性にかんがみ、その値上げを極力抑制すること。

なお、公共料金、その他政府が行政面から関与するものの価格、料金については、例えば経済企画庁に

高級鑄鉄・砲金鑄物
産業機械製造販売

株式会社 谷村鑄造所

取締役社長 谷村 耕

宇都宮市旭町一丁目三四七〇

電話 宇都宮 (2) 4,560・2,311番



公共料金安定五人委員会を設置し、その改訂の場合はその議を経て額を決定するとき措置を講ずること。

(4) 地価の抑止

近年における地価の値上がりは、とりわけ著しいものがあるので、土地価格の抑止については、工場、住宅、公共の用地の先行造成および工場用地等の買収適正価格を明示する制度の創設のほか、国有公有地の活用、農地転用の緩和等の措置を積極化すること。

(5) 物価と賃金

生産性を上回る賃金の上昇は、物価の高騰を招き、賃金引上げの効果を著しく減殺する事実にかんがみ、労働者側においても、この面において物価安定に協力すること。

二、農業協同組合の購買事業と小売商業との調整に関する要望

日本商工会議所

農業協同組合の購買事業と小売商業との調整問題については、本年九月開催の当所会員総会の席上において赤城農林大臣から別紙の通り答弁されているが、政府においてはその趣旨を徹底せしめ、つぎの如き監督および調整の措置を速かに講ぜられんことを要望する次第である。

記

一、農業協同組合事業の員外利用については、一定の限度で法の認めるところであるが、とくに生活物資について一般消費者に対し無制限な販売を促進するような経営を行ない、小売商業との間に紛糾を生ずることは農業協同組合法に違反し、農業協同組合の使命を逸脱するものといわねばならない。政府はこのような農業協同組合の事業経営を厳に取締まる措置を講ぜられたい。

二、小売商業調整特別措置法においてこれに関する紛争について調停する制度を規定しているが、ほとんどその実効を挙げていない事実にかんがみ、同法を改正して、調停機構を強化し、中小企業基本法第一九条の定める調整の有効な実施をはかられたい。

第十八回日商通常会員総会(三八、
九、十八)における農協デパート
に関する赤城農林大臣の答弁

(答) 赤城農林大臣

農協デパートというほどのことはまだ聞いておりませんが、御承知のように農協におきましては、農産物の共同販売や農業用の資材等を共同購入する。こういうことをやっております。ところが、一般の雑貨等まで手を付けてきており農協というものが、必ずしもよくいっていないと私は見えております。できるだけ農業に直接関係あるものの共同販売とかあるいは共同購入という形で、特に肥料などは農協

と一般の業者と両建てで配給といいますが、販売してあるような形になっておりますが、そういうふうには農協に直接関係のものをできるだけばって商業的な活動をしたらよいのではないかと、それからもう一つは、農協については、いままでも購買、販売あるいは金融等をやりましたが、生産面にもっとタッチしてもらいたい。ことに福岡県などに例がありますように、果樹園を造成するというところで、大きな農協が宅地造成と匹敵するような果樹園の造成というようなものをやっておりますが、そういうふうには生産面にもっと農協が私どものやっておることに協力する方向に指導していただきたい、こういうふうには考えております。なお、いまのお話のように競合といいますが、中小企業等と競合してお互いに食い合うというようなことは避けるように私はできるだけ指導していただきたい、こう考えております。

三、小規模企業の税制改善に関する意見

日本商工会議所

昭和三十九年度の税制改正については目下税制調査会等で審議が進められているが、所得税においては給与所得者に対する減税が重点的に考慮せられておられる反面、事業所得者に対する減税はあまり考慮せられておらず、また、法人に対しては軽減税率適用範囲の拡大、同族会社の留保所得課税の控除引上げ、法人事業税の税率緩和が考慮せられている等に比すれば、小規模企業の大部分を占める個人企業に対する税負担の軽減が軽視されているといわなければならぬ。

中小企業基本法において定める小規模企業の近代化およびこれに対する金融税制上の施策を実施するために下記の通り小規模企業である個人企業所得の減税をはかられんことを要望するものである。

記

- 一、所得税における専従者控除の大幅引上げ
 - (1) 青色申告者 満二〇才以上 現行一十二万五千円を一七万円にする。
 - (2) 青色申告者 満二〇才未満 現行九万五千円を一四万円にする。
 - (3) 白色申告者 現行七万五千円を一十万円にする。
- 二、住民税および事業税における専従者控除および事業税の事業主控除についても併せて引上げを行なうこと。

四、配当所得の分離課税に関する意見

日本商工会議所

昭和三十九年度の税制改正においては、我が国が当面する開放経済体制に対処するため企業の国際競争力を強化する観点から、企業の自己資本充実に資する諸対策を重視すべきであり、その一環として、配当所得の分離課税を認め、資本が株式市場に流入することを促進する必要がある。この場合分離課税を認めるのは、一定額以下の配当所得に限

定するとともに、現行で還付を受ける階層については、引き続きこれを受けることができるような措置を講ずることが必要であると考える。なお、同時に株式及び株式投資信託の受益証券を少額貯蓄非課税制度の対象とすべきである。

◎昭和三十九年

新年名刺交換会

盛大に開催さる

一九六四年の新しい年を寿ぐと共に、さらにこの年のよき健闘を、新たな思いの胸に誓い合う、すがすがしい新春の行事である名刺交換会は、本年も例年のとおり、宇都宮市並に当所との共催にて、一月一日午前十時三十分より、新装なった当所二階大ホールに、各界を代表する朝野の名士、約三百余名の参加者を迎え、盛大な新年祝賀の宴が開催されました。

一同更始一新の生気をもって新春の賀詞を交換すると共に、お互の健康と繁栄とを寿ぎ、且つ祈念し合い、厳肅の中にも最大の歓を尽し、極めて意義深きものがありました。

「宮の秋まつり」

盛況のうちを終了す

十一月十九日～三十日(十二日間)

昭和三十八年度の「宮の秋まつり」は、当所創立七十年記念行事と宇都宮観光協会創立十周年記念の二大行事が併せて盛大に行なわれ、会期中特に本年は十二日間の長期日を取り、会期中盛だくさんの諸行事が華やかに展開され空前の人気と、入出を呼び連日盛況のうちに終了致しました。

なかでも大行列の行なわれた、二十三日の祭日は、本行事中の最大の庄巻と思われた。群馬県太田市に於ける大名行列保存会の有志数十名の特出に加え、宇都宮城主十八万五千石の旗指物を秋ぞらになびかせた、佐藤宇都宮市長の馬上颯爽たる大名ぶりと、田辺市議会議長並に当所荒牧副会頭の城代家老、これに続く市内知名人多数の侍の面々のいかめしい、さむらい姿に人気集中！ 延々市内目抜き通りを「下に」の先触の声のもと、四軒余に亘り練り歩く、時ならぬ大名行列の一大絵巻の出現に、市民の目を驚ろきに輝やかせました。この行列に続き宇都宮家具商工業組合の、奇抜なアイデアの溢れた「今昔花嫁行列」の珍趣向と、ピンクムードのデラックスな新婚家具を満載した組合員総出による苦心の調度品の華やかなパレードは、道ゆくB・Gの足を止め、夢見るような熱いまなざしで、じつと見つめ、ほっと悩ましげな溜息さえもれる、ユーモラスな風景が市内の随所で見られた。その他東武駅前広場に於ける絢爛たる民謡おどり大会、馬場町通り商店街の青空ユーモア博物館等、例年の催しながら人気は一層おとろえず「あたたかい冬を皆様のご家庭に送る」のキャッチフレー

一ズに、特賞温蔵庫が当る市内加盟店連合福引大売出しも益々好評、昨年より一五%増の売上げを示しました。ことに本年は従来の商業祭を商工祭と改め、第一回の催しとして二十六日より三十日迄、スポーツセンターに於て栃木県機械金属工業振興展を開催致しましたところ、県内メーカーは勿論、県外に於ける有名メーカー六十三商社の優秀な金属機械が、ぞくぞくと出品され、連日一、〇〇〇余名の入場者呼び、開催中商取引も盛んに行なわれ、関係方面に異常な関心と好評を呼び大成功裡に終了致しました。

「宮の秋まつり」が市民の方は勿論、隣接市町村の方々に迄、年間の楽しいまつり行事として、深く親しまれ、愛されていることを如実に物語るものがありました。

日商だより

第103回常議員会開催

- 一、日時 昭和38年12月11日(水) 13時~15時
 二、場所 東商国際会議場
 三、当所より藤生専務理事出席
 四、報告事項

- (1) 昭和38年10月・11月業務概要報告
 - (2) 昭和38年12月・昭和39年1月業務予定報告
 - (3) 第37回経済政策委員会よりの報告
 - (4) 第12回商業対策特別委員会よりの報告
 - (5) 第18回税制委員会よりの報告
 - (6) 第45回運営委員会よりの報告
 - (7) 高校実技教科教員の資格検定試験制度創設に関する件
 - (8) 第8回全国商店サービス運動に関する件
 - (9) 全国商工会議所業務概況報告(38年6月・7月)
 - (10) 国産品普及向上運動に関する件
 - (11) 財団法人全国商工会議所共済会業務報告
 - (12) 全商連事業団の事業運営に関する件
 - (13) その他
- 五、協議事項
- (1) 新入特別会員承認の件(バンコック日本人商工会議所)
 - (2) 物価安定政策に関する新内閣への要望の件
 - (3) 配当所得に対する分離課税制度に関する件
 - (4) 小規模企業の税制改善に関する件
 - (5) 農業協同組合の購買事業と小売商業との調整に関する件
 - (6) 中学・高校卒業生に対する教養ならびに職業訓練施設の設定について要望の件
 - (7) 中学校指導要領の中に珠算を取り入れることについて要望の件

(関東商工会議所連合会提案)

明日の産業の原動力をおくる！

電機電材・建設機械・鉄鋼建材・鉄骨建築

伝統と栄誉に輝く

 藤井産業株式会社

本社 宇都宮市清住町2768番地 電話(2)5436
 営業所 水戸・小山・土浦・東京 工場 宇都宮市上横田

- (8) 中小企業投資育成株式会社に関する件
- (9) 改造店舗の税制上の耐用年数短縮について要望の件
- (10) 中小企業従業員用住宅等の固定資産税減免方について要望の件 (九州商工会議所連合会提案)
- 六、昭和38年度国家褒章受章者に対する賀状および記念品の贈呈
- 商工会議所関係功労者として国家褒章を受章された方々に対し、日商会頭より賀状および記念品の贈呈
- 七、祝賀パーティー
- 会議終了後受章された方々をお招きして祝賀パーティーを行った。

◎中小企業相談所の利用状況

(昭和38年自4月至11月)

宇都宮商工会議所

一、経営指導員による相談内容及び件数

五、商店街診断

診断区分	診断事業所数
店舗外面診断	一三
店舗内面診断	八
工場経営診断	二
木工産地診断	一七
米菓工場診断	七
鉄工業診断	六
計	五三

四、企業診断

代行の種類	委託事業主の数	対象業員数
健康保険	一四	一三六
失業保険	七〇	五四〇
労災保険	四六	三三〇
屋外広告	一五	一、〇〇六
計	一四五	一、〇〇六

三、事業主の事務代行

種別	開催回数	参加延人員
法務規	二	八九
経理	二	五六
経営	八	一六七
労働	一〇	三八六
技術	一	二二六
特許	一	四四三
その他	七三	二、〇五九
計	一一九	三、四五四

二、講習会、講演会、説明会の開催

相談指導内容	件数
小売商業調整特別措置法について	二一
外埠舗改造資金及運転資金借入申込	七八九
青色申告について	一六六
決算書の作成について	二五九
経営分析について	一、一三三
従業員の雇傭について	五〇三
失業保険の事務代行について	三五八
失業管理の合理化について	一六五
技術実用新案出願について	一
特許登録について	二
取引業者照会について	二四五
その他交通事故の処理について	二二五
計	三、八一七

業種	住所	氏名
美容業	若草町三、六七	タカラ美容室
美容材料業	滝谷町三、一二	盛田商店
ポンプ類販売業	鶴田町三、九三	(株)布瀬谷商店
組合業	寿町三、八〇	宇都宮鮮魚商組合
軽飲食業	杉原町三、七三	大谷津良
青果業	東堀田町三、三	水沼商店
鍍金工業	旭町二、五三	岡本板金工業所
鉄工業	今泉町三、三六	(株)加藤鉄工所

当所新規会員の御紹介

(敬称省略)

業種別	件数	金額	摘要
金属機械器具工業	四五	一六、〇七〇	
化学工業	二	六〇〇	
食料品工業	三七	一、五五〇	
製材並木製品工業	二二	五、五一三	
印刷製本業	一〇	三、三〇〇	
繊維工業	三七	九、七八〇	
その他の工業	四〇	一四、四八〇	
石材	一五	六、一五〇	
土建業	二〇	三、四五〇	
サービス業	一九六	四六、一六〇	
物品販売業	六二	二二、四〇〇	
畜産業	一	三〇〇	
計	四八七	一四一、七四三	

金融あつせん業種別承認表

(昭和38年4月より11月迄)

単位千円

区別	件数	金額	摘要
申込受付	五二七	一五三、〇四三	
承認	四八七	一四一、七四三	
保留又は拒絶	二〇	九、二二〇	
減額	三一	二、八六〇	
取消	一七	四、六〇〇	

実施月日	商店街名	診断員
二〇月 二〇〇三日	池上町商店街	東京都商工指導所 商店診断室 正査 瀬戸正美
二〇月 一五〇七日	宮の橋商店街	商工経営研究所 長 安田正夫
二月三日	雀宮日の出通商店街	横浜市立大教授 山口辰男

昭和三十八年度金融あつせん受付並に
処理状況 (昭和38年4月より11月迄)
単位千円

自動車分解整備	睦町三	(南)宇都宮ジール自動車整備工場
革具製造卸	戸祭町一、六	岩崎産業株式会社
コングリート製	平出町四、八〇	栃木生コン株式会社

宇都宮手形交換高 (単位千円)

年	月	手形枚数	金額
三十八年	十月	四二、五六一	四、一九八、六二一
"	十一月	四一、七六五	四、〇九〇、七七三

不渡手形

年	月	手形枚数	金額
三十八年	十月	五六一	五八、五二六
"	十一月	五八九	四九、三七五

宇都宮銀行会(八行加盟)預金貸付高

年	月	預金	貸付
三十八年	十月	四二、六四七、七七五	二五、三〇六、〇六四

宇都宮中小商工業施設改善資金融資状況

年	月	摘要	件数	金額
三十八年	十一月	申込	一一二	六、五〇〇
"	十二月	申込	一一二	六、〇〇〇
		承認	一一二	四、九五〇
		認分	一一二	四、五〇〇

宇都宮市中小企業互助会運転資金状況

年	月	摘要	件数	金額
三十八年	十一月	申込	六三	一一三、三〇〇
"	十二月	申込	五九	一一三、五〇〇
		承認	五九	二八、三六〇
		認分	五九	二六、六六〇

第19回簿記検定試験結果発表

日時 38・11・24日 9時
場所 宇都宮商業高等学校

級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
一	二二	五	一七	九	〇	五〇
二	二一	三	一八	九	〇	五〇
三	三七	八	二九	二四	六	八二・八
四	五	〇	五	四	〇	八〇
合計	八五	一六	六九	三七	六	五三・六

第16回計算尺技能検定試験結果発表

日時 38・12・1日 9時
場所 宇都宮工業高等学校

級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
一	一一	三	八	一	〇	一二・五
二	四七六	二四	四五二	一七六	五	三八・九
三	三九一	三六	三五五	七一	二	二〇・〇
四	一〇〇	一一	八九	二六	〇	二九・二
合計	九七八	七四	九〇四	二七四	七	三〇・三

第五十回珠算能力検定試験開催について

珠算はわが国特有の計算技術であり、今や経済発展の上に大きな役割を果していることは、ここに贅言を要するまでもないところであります。珠算技術の優劣が直接事務能力増進にあるいは企業の健全化に影響するところ極めて大きく、常に珠算技術の確保向上が要望せられていられるのも当然であります。

よって当所においては「そろばん」の国家試験ともいへき本検定を実施し、珠算向上発達を目的としてここに検定試験を施行致します。どうぞ奮って御参加下さい。

主催 宇都宮商工会議所

一 施行要項

- 一、名称 第五十回珠算能力検定試験
- 二、期日 昭和三十九年二月九日(日曜日)
- 三、場所 試験場 宇都宮市中河原町

宇都宮市立旭中学校

◎東京中小企業投資育成株式会社

いよいよ発足さる!

本誌第30号第18ページ詳報。去る第四十三国会を通過せる中小企業投資育成株式会社法による同社は、十二月九日創立総会を終え、わが国中小企業の育成を通じ、経済の均衡ある発展を期すべく、次の会社概要により、いよいよ発足の段階に至りました。

記

設立 昭和38年11月15日
資本金 二十五億円(うち、政府出資二億五千万円)
社長 江沢省三
所在地 東京都中央区日本橋本町一六(日本橋大和ビル内) 電話東京二七〇局八、九一一番(代表)
◎増資新株の引受けを依頼できる会社は
イ、資本金五千万円以下の(例)であること。
ロ、主たる事業として、つぎの業種のいずれかを営んでいること。

- 1、飲料（酒類を含む）製造業
- 2、乳製品、食肉製品、菓子、パン、マーガリン製造業
- 3、食料かん詰・びん詰製造業
- 4、合板製造業
- 5、鉄鋼業
- 6、非鉄金属製造業
- 7、金属製品製造業
- 8、機械工業
- 9、紙製包装容器製造業
- 10、化学工業
- 11、合成樹脂成型加工業
- 12、運動用具、文房具、家具、洋傘、ライター、魔法びん、履物、玩具、靴製造業

- 13、製革業
 - 14、皮革製品製造業
 - 15、窯業
 - 16、土石製品製造業
 - 17、繊維工業
 - 18、機械すき和紙製造業
 - 19、潤滑油製造業
 - 20、鋳業（石炭鋳業を除く）
 - 21、港湾運送業
 - 22、倉庫業
 - 23、土木工事業
 - 24、建築工事業
- ◎増資金の使途および引受の限度は
イ、同会社の引受株式の数が、その会社の発行済株式の総数の一五%以上五〇%以下であること。
ロ、増資後の資本金が一億円を超えないこと。
（その他詳細は当所にお問い合わせ下さい）

◎保証ワク大幅拡大80億円へ

栃木県信保協が認可を申請す

栃木県信用保証協会（旭町二一三、四二二）は、県下中小企業の設備投資が活発化するのにもない、同協会の保証による金融機関の融資額が急増して、保証申請が保証ワクを上回る状況にあるため、三十九年度から保証ワクを現在の二倍近くにあたる約八十億円に大幅拡大する方針で、このほど大蔵省に認可申請をしました。

同協会は基本財産（保証基金）が二億一千五百万円、大蔵省から現在認められている保証倍率が二・四倍で、保証ワクは四十五億七千九百六十万円となっているが、これを三十九年度から三七・五倍と大幅に拡大して、保証ワクを八十億円台に引きあげようというもので、申請通りに認可されたうえに三十九年度に県および各市町村などからの出資がふえれば、保証ワクはさらに拡大されるものと言われます。

（優良廉価）

ウィンター・スポーツ用品の御用命は

日本スポーツチエン 宇都宮店
美津濃スポーツ用品 栃木県代行店
虎印スポーツ用品

マスブチ運動具株式会社

本店 宇都宮市鉄砲町 電話(2)1832・3775番
営業所 塙田町 仕入・外商部 電話(2)1528番
支店 { 桐生市 局前町
古河市 駅前北横通
小山 市 下
大田原 市

同協会が十一月十日現在でまとめた三十八年度の保証実績によると、五千三百件、保証額累計四十億円と前年同期の三割増に達しており、保証残高は三十一億円。年末融資の保証急増のため保証残高は十一月末に三十五億円、十二月末には保証ワク限度の四十五億円になる見通しであります。

同協会の保証実績がふえている理由は、(一)生産・販売合理化のための中小企業の設備投資増加と保証申請の大口化(二)中小企業近代化促進法などの諸融資制度の実施で、保証申請をする企業が増加していることなどがあげられています。

このように申請額が増加の傾向にあり、年末には保証申請がおそらく六十億円をオーバーすると予想されることから、中小企業の金融緩和をねらって当所としても保証ワクの拡大を強く要請していただいております。

あなたの企業の体質改善に

商工中金の近代化プラン預金を

おすすめ致します

近代化プラン預金とは、

1. 3の積立てで あなたの御事業の近代化プランが 実現することです。

1、預金

■目標額 10万円以上100万円まで（10万円きざみ）

■お預け入れ方法 毎月1回積立てで、12カ月で目標額に達するようにして下さい。

■据置期間 目標額に達してから6カ月間、その後お払戻しができます。

■利率 年5分

積み立て方法の一例

目標額	積立金額	
	最初の月	以後毎月(11ヶ月間)
10万円	12,000円	8,000円
20万円	24,000円	16,000円
30万円	25,000円	25,000円
40万円	37,000円	33,000円
50万円	49,000円	41,000円
60万円	50,000円	50,000円
70万円	62,000円	58,000円
80万円	74,000円	66,000円
90万円	86,000円	74,000円
100万円	98,000円	82,000円

2、近代化融資

■貸付金額 積立額の2倍以内で最高残高は200万円といたします。

■貸付金の使途 企業の近代化資金(設備資金・運転資金のどちらでもけっこうです)

■貸付時期 目標額に達してから6カ月以内に行ないます。

■担保 不動産など。
■保証人 1名以上。

■貸付金利率 年9分6厘
■返済方法 6カ月据置いてから、30カ月均等月賦でご返済いただきます。

青色申告普及育成協議大会開催

とき 昭和38年12月6日(金)午後1時~5時
ところ 於当所二階ホール
主催 栃木県青色申告会連合会
全国青色申告会総連合

1、開会のことば
—大会順序—



Miyajimacho Utsunomiya

TEL. (2) 3.726.6.021.2.958

- 2、あいさつ
- (1) 栃木県青色申告会連合会長
 - (2) 関東信越国税局長
 - (3) 関東信越国税局所得税課長
 - (4) 全国青色申告会総連合事務局長
- 3、議長団選出
- 4、協議事項
- (1) 今後の青色申告の普及育成について
 - (2) 未加入者青申会の加入勧奨について
 - (3) 国税当局に対する要望事項について
 - (4) その他
- 5、来賓祝辞
- 6、質疑応答
- 7、閉会のことば

◎昭和38年度
第一回食品衛生優良店舗
選定表示さる!

食品衛生法第二〇条による許可営業のうち、営業施設・管理方法及び食品の取扱い方法等が特に衛生的に優秀な店舗について、表彰的に食品衛生優良店舗である旨を表示させることにより、業界の施設及び食品の取扱い等の改善意欲を増進し、併せて消費者全般の食品衛生思想の普及向上を図ることを目的として本年度第一回優良店舗が、十一月二十日、宇都宮保健所に於て別記のとおり選定されました。本選定の基準は、次の各項に該当し、食品衛生優良店舗審査会が適当と認めたものによります。

- (1) 食品衛生監視員が食品衛生法施行規則第18条の2・第2項の規定による採点の結果90点以上の施設であること。
 - (2) 旅館業については、前項に適合するほか環境衛生監視員が旅館営業採点表による採点の結果90点以上の施設であること。
 - (3) 過去2ヶ年以内に関係法令に違反した事実のないものであること。
 - (4) 接客態度・調理又は製造の技術がよく、また価格が適正であつて、消費者に好感をもたれるものであること。
- なお、本審査は各保健所毎に審査会を開催して行ない、審査会は保健所長が審査員として委嘱した学識経験者2名(当所保坂会頭)、消費者代表2名、営業者代表2名及び保健所長をもって構成され、審査会は定期的に3ヶ月に1回開催されることになっております。

食品衛生優良店舗

業種	所在地	営業者名	代表者名	名称
飲食店(旅館)	宇都宮市江野町三、二四	㈱ホテル栃木	河上登喜	ホテル栃木
飲食店	東京電力(株) 栃木支店	増井靖	東電(株) 支店	東電(株) 支店 食堂

飲食店	宇都宮市 相生町二	(株)上野百貨店	上野小七	上野百貨店
乳製品	雀宮町三、六三	雀宮興産協組	池田辰郎	雀宮給食セ
製造業	鶴田町三、六四	(株)ヤクルト宇都宮処理工場	与一	ヤクルト宇都宮処理工場
豆	清水町三〇	佐藤 広吉		春乃屋
製造業	松ヶ峰町一、二〇	松本 喜久		東武精養軒
飲食店	杉原町三、三六	(株)フクダヤ百貨店	福田直次郎	フクダヤ百貨店食肉部
食肉	小伝馬町二、八五	関東畜産(株)	晃	関東畜産
理	池上町三、四三	(株)松葉屋	片岡 正松	松葉屋
製造業	川向町七五	(株)中川旅館	中川福太郎	中川旅館
飲食店	旭町二、九三	(合資)丸ノ本	小林鉄太郎	丸ノ本
飲食店	下栗町一、五三	(株)栃	食見当邦雄	栃食下栗工場
アイスクリーム製造業	宝木町一〇、一〇	針谷 正		針谷牛乳
理	杉原町三、四六	(株)はし本橋本	国夫	はし本
飲食店	河内郡上三川町下町四七	猪瀬喜惣治		港屋

◎国鉄宮駅支関前雨覆工事
愈々近日着工に決定す

宇都宮駅前雨覆設置工事のことにつきましては、国鉄利用者特に市内の婦人層より強い設置の要望があり、当所と致しましては国鉄関東支社宇都宮出張所を通じ、先般来種々交渉を重ねて参りました処、国鉄当局より工事概算金一五〇万円を地元にて負担するならば、先方の設計施行により設置いたしたいとの回答に接しましたので、県・市当局並に地元関係者に協力方を依頼、鋭意工事費の調達に努めました結果、県・市当局各五〇万、地元関係先五〇万の割合にて負担額確定、いよいよ近日着工の運びに至りました。

これが工事決定に至る迄の各方面から寄せられました御協力を深謝いたしますと共に、こんごとも、側面からの絶大なる御協力を切にお願い致します。

◎従業員共同宿舍建設へ

中小企業労働福祉協議会

鉄筋四階建・二四世帯を収容

宇都宮中小企業労働福祉協議会(保坂正七会長)では、先般当所第三会議室で役員会を開催、従業員宿舍の建設を協議し市に敷地確保を依頼することになりました。

この従業員宿舍は中小企業基本法による中小企業者で厚生年金に加入し、年金を完納している業者の従業員を収容するのが目標です。宿舍の計画は取敢ず第一期工事として鉄筋四階建一むねを建設し、二十四世帯を収容、一世帯は

六畳・四畳半のほか台所・トイレ・ベランダ付きの構造となっています。

総工事費は二千三百万円で、厚生年金の還元融資を受け宿舍の建設と敷地千六百五十平方メートルの買収は、市に依頼することになった訳です。

現在市内の中小企業基本法(工業が資本金五千万円以下従業員三百人以下、商業は資本金一千万円以下、従業員五十人以下)による商工業者は約五千八百七十七業者、従業員三万一千七百十四人で、先般の調査ではこのうち百七十七事業場五百四十七世帯が共同宿舍に入居を希望しています。

この従業員宿舍は中小企業者の求人対策、働くものの福祉対策の一環として、計画されたもので、関係者から早期建設が望まれております。

なお、この共同宿舍入居について、該当者による入居関係の細部についての打合会が、十二月十三日午後二時、当所第三会議室に於て行なわれた結果、該当事業者のうち八名の準備委員(当所議員)を選出、共同宿舍建設協同組合(仮称)として進発、組合規約の作成等その具体的実行策について、今春早々準備委員による協議会を開催することになりました。

◎歳末正量強調月間実施さる

宇都宮市並に当所、宇都宮市商店街連盟、宇都宮市計量普及協会主催にて、日常市民の生活と切離すことの出来ぬ計量の問題について、歳末に当り一層その思想の普及向上と徹底を期すべく、十二月一日より同月三十一日迄を正量強調月間として別記のとおり標語による色刷りチラシ七千枚を印刷、商店街並に各関係方面に配付協力方を依頼すると共に、同月十二日午前十一時より午後四時迄、歳末の繁忙による量目の正量と、取引の適正を期するため、市内八地区の商店街より、婦人会員十四名、商店街連盟委嘱モ

楽しいのべ
くらしるべ
道



うつのみや

上製

TEL (2) 5401

ニター三名(学校教諭)計十七名の協力を得て、一般消費物資及び贈答品を実際に買い取る、試買によるサービス並に量目の調査を各関係者立会いの下に行った。

その結果総括的に昨年に比較し全般に非常によくなってきた。その原因としてセルフサービス店が増加し、量目に対し事業主が注意していること、一方消費者が最近の物価高により計量に対する関心が強くなって来たこと等が挙げられる。また、量目不足の主な原因は風袋こみに計量する悪習がまだあることにあり、包装・サービス等については中心街の商店は流石によく、遠隔につれて悪くなっている傾向が見られた。

記

- 1、計りに示せ商品の良さ
- 2、計りは正しくサービスこめて
- 3、正しい計量明るい売場

◎船田中氏衆院議長就任

県民祝賀大会盛大に開催さる!

過般の改選で実に第十一回目の当選、今回みごと衆議院議長の名著ある椅子を射止められた、郷土の誇りである船田中氏の議長就任を歓迎する、県民祝賀大会が、各種団体主催の下に、十二月十九日、午前十一時卅分より、栃木会館大ホールに於て一、三〇〇余名の賛助参加者を得て、盛大に開催されました。

この日、祝賀会に先立ち、午前十一時、就任以来、初の郷土入りの列車到着と同時に、打上げられた花火を合図に宇都宮駅前より栃木会館会場迄、当所並に商店街連盟提供による歓迎ピラ、祝船田中先生衆議院議長就任おめでとうと市内大通りの各処に張られた横断幕の下、自衛隊並に作新学院の流すプラスチックバンドと共に、五色の華やかなゴム風船の彩るオープンカーの上、流石に喜色溢る、船田議長のお顔に、沿道を埋める歓迎の波と、市民の心からの喜

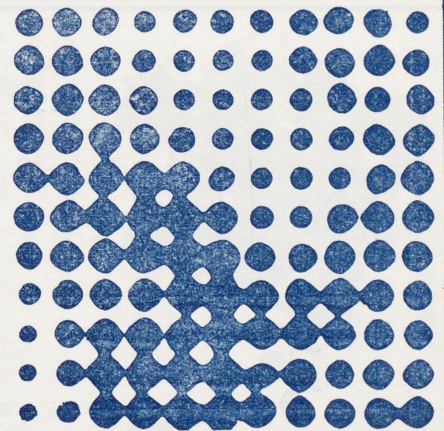
菓子と食堂・食料品

味のデパート

マスキン

- 3階 特別食堂
- 2階 お好み食堂
- 1階 菓子・パン
- 地 食料品

宇都宮市相生町二荒山神社前
TEL. 2-1166(代表)



三共印刷株式会社

宇都宮市旭町 2-3433 TEL (2) 4006-6481

こびの声を逢って、延々十数台の自動車による、華麗な一大パレードが行なわれ、師走の忙しき街の流れが、ひととき、喜び一色に塗られていった。

電話局からのお願い!

長い間ご不便をおかけした電話事情も、中河原分局の開局をまって好転し、便利な電話として皆様のお役に立つ日が、日一日と近づいていますが、本年夏ごろの開局を目前に機械設備や電力設備の工事を進めております。更に市内の線路設備工事も近日中に開始する運びとなりますが、この工事は多数の電柱を建設するために、大切な土地や道路をお借りする外、敷地の踏みあらし、立木の伐採等、大変ご迷惑をおかけすることになります。私どもは新電話局の建設を、一日も早く完成してみなさまのご要望にこたえ、経済的発展と文化生活の一助として、お役にたたせていただくために、鋭意努力しておりますので、ご支援ご協力をお願い致します。(宇都宮電話局)

事務局だより

十一月


- 一日 自衛隊創立十三周年記念式典並に市内パレード開催、十時二十分、藤生専務理事出席
- 二日 昭和製作所創業二十五周年記念式典並に祝賀会開催、十一時、栃木会館第七会議室、藤生専務理事出席
- 三日 第十九回英文タイピスト技能検定試験施行、九時宇商校

- 五日 働く年少者のつどい開催、一時、くろかみ荘、藤生専務理事出席
- 〃 商工青年研究クラブ研修会開催、十時、みくら山会館、小川指導員出席
- 〃 働く年少労働者卓球大会開催、午後六時三十分、当所二階ホール
- 六日 当所議員懇談会開催、十時、当所第一会議室、荒牧副会頭他二十三名出席
- 七日 宇都宮市中小工業施設改善資金融資審査会開催、午後一時、当所第三会議室、藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮市中小企業互助会監査会開催、十時三十分、当所第三会議室、藤生専務理事出席
- 八日 高崎製紙(株)創立五十周年記念カクテルパーティ開催、三時、パレスホテル、藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮税務署納税功労者表彰式開催、一時、税務署会議室、荒牧副会頭出席
- 九日 共立精機機械工場及び熱処理工場落成披露式開催一時、藤生専務理事出席
- 十一日 栃木県機械金属工業振興展出品者打合せ開催、二時三十分、当所第一会議室
- 十一日〇十二日 商業集団経営体視察(川崎・横須賀方面) 星事務局長、新部指導員出席
- 十三日 宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催、十時、当所第三会議室、藤生専務理事出席
- 〃 第一銀行九十周年記念講演会開催、一時、栃木会館、藤生専務理事出席
- 十四日 宇都宮市中小企業機械設備資金融資審査会開催、十時、市役所前室、藤生専務理事出席
- 十九日〇二十日 宮の秋まつり開催
- 二十日 食品衛生優良店舗審査会開催、十時三十分、保健所々長室、藤生専務理事出席

- 二十日 雀宮町日の出通り街路灯完成点灯式、一時、雀宮公民館、小川指導員出席
 - 廿二日 栃木県食品工業組合優秀展示品表彰並に懇談会開催、十時、東武デパート三階、荒牧副会頭出席
 - 廿四日 宇都宮市雨情会童謡の作詞作曲募集の発表会開催 一時三十分、中央小学校、荒牧副会頭出席
 - 〃 第十九回簿記検定試験施行、九時、宇商校
 - 廿五日 永年勤続従業員表彰式並に懇談会開催、二時、西原太子町観音寺境内、藤生専務理事出席
 - 〃 松井田商工会当地視察来所、十時三十分、吉田喜代司会長他二十一名
 - 廿六日 宇都宮観光協会創立十周年記念、平和観音法要並に記念式典、十時、藤生専務理事出席
 - 〃 栃木県酒造組合通常総会開催、一時三十分、中村藤生専務理事出席
 - 〃 宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催、一時、当所三階日本間
 - 〃 栃木県木製品総合展示会開催、二時、東武デパート、荒牧副会頭出席
 - 廿七日 東京電力(株)懇談会開催、十時三十分、東電会議室 小川次長出席
 - 〃 当所副会頭会議開催、十一時、会頭室
 - 廿八日 宇都宮郵便局懇談会開催、五時、幸、星事務局長出席
 - 〃 中小企業金融公庫支店設置について、大蔵省、中小企業金融公庫、中小企業庁へ陳情の為藤生専務理事上京す
 - 廿九日 第三回宇都宮市住居表示審議会開催、十時、市役所正庁、藤生専務理事出席
 - 〃 東北自動車道(東京〇栃木県間)建設促進大会開催、十一時、栃木会館、星事務局長出席
 - 三十日 日本放送協会開局二十周年記念パーティ開催、十一時、三笠、小林副会頭出席
- 十二月**
- 一日 第一六回計算尺技能検定試験施行、九時、宇工校
 - 二日 市青少年問題協議会開催、十時、市役所二階議員控室、藤生専務理事出席
 - 〃 市社会教育委員会開催、一時三十分、市役所二階議員控室、藤生専務理事出席
 - 〃 鈴木(株)新社屋落成式、十時、鈴木ビル二階、星事務局長出席
 - 三日 栃木県商工会議所連合会定例専務理事事務局長会議開催、十時、当所第三会議室、星事務局長出席
 - 〃 行政相談委員連絡会々議開催、一時、栃木行政監

賀
正

おたくもうちも
信用金庫



宇都宮信用金庫

理事長 河合長一郎

本店—宇都宮市大工町441番地
電話代②5441

支店—材木町・曲師町・雀宮・泉が丘・日光
今市・茂木・氏家・石橋・壬生

441番地
②5441

日光
壬生
石橋
氏家
茂木
今市

- 六日 察局、藤生専務理事出席
青色申告普及育成協議大会開催、一時、当所二階ホール、保坂会頭、藤生専務理事出席
宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催、十時、当所第一会議室、藤生専務理事出席
- 七日 当所議員懇談会開催、三時三十分、第一会議室、保坂会頭他三十八名出席
- 七日 保坂会頭運輸大臣賞受賞祝賀会開催、五時、中村保坂会頭他六十九名出席
- 九日 関東商工会議所連合会幹事会開催、十一時、東商役員会議室、藤生専務理事出席
四国「高松」市との観光客誘致宣伝座談会開催、一時、伊香保、星事務局長出席
- 十日 東北自動車道建設促進緊急委員会開催、十時、都道府県会館、星事務局長出席
- 十一日 日商第一〇三回常議員会開催、一時、東商ビル七階、藤生専務理事出席
宇都宮市中小企業機械設備資金融資審査会開催、九時三十分、市公室前室、星事務局長出席
宇都宮市中小工業施設改善資金融資審査会開催、十時三十分、星事務局長出席
栃木新聞社取締役社長 大谷 正夫氏
会長 坂本嘉平治氏
就任挨拶来所
- 十二日 中小企業金融公庫支店設置について、大蔵省、中小企業庁、中小企業金融公庫に星事務局長陳情の為上京す
木曜会開催、五時三十分、中村、藤生専務理事出席
- 十三日 労働福祉協議会従業員共同宿舍入居者懇談会開催
二時、当所第三会議室、荒牧副会頭出席
- 十六日 栃木県商工会議所連合会正副会頭並に県首脳部との経済懇談会開催、十一時、栃木会館三笠、小林・高橋、荒牧副会頭、藤生専務理事出席
全国商店街商店コンクール表彰状伝達式開催、二時、当所第三会議室
- 十七日 労務管理近代化指導室会議開催、二時、栃木労働基準局会議室、藤生専務理事出席
- 十八日 栃木県青年学級研究協議会開催、十時、くろかみ荘、小川指導員出席
秋まつり連合福引大売出し決算報告会開催、三時
当所第一会議室、荒牧会長他十六名出席
- 十八日 宇都宮商店八の日会結成打合せ開催、二時、当所第三会議室、荒牧副会頭他七名出席
宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催、十時、



- 当所第三会議室
十八日 篠崎一郎議員御尊父告別式、一時、能延寺、星事務局長参列す
- 十九日 商業活動調整協議会、甲斐委員受賞祝賀会開催、十一時、上野グレル、保坂会頭他十四名出席
船田中衆議員議長就任祝賀会開催、十一時三十分
栃木会館大ホール、保坂会頭、藤生専務理事出席
- 廿三日 関東ブロック代表商工会議所打合せ開催、十一時
日商役員室、藤生専務理事出席
- 廿四日 第八回宇都宮市町界町名地番整理審議会開催、十時、市役所議員第三控室、藤生専務理事出席

喪中につき年頭の御挨拶御遠慮
申上げます

昭和三十八年十二月二十日

宇都宮商工会議所

顧問 横川 信夫
議員 福田 新一
議員 篠崎 一郎
議員 安中 房司

賀 正

竜門社 宇都宮支部	栃木県打綿工業組合	全日本製綿協同組合 栃木県支部 電話(2)二、三、五、九番	宇都宮中小企業労働福祉協議会	宇都宮商工会議所失業保険事務組合	宇都宮 宮 発 明 協 会	宇都宮市計量普及協会	宇都宮 青 年 会 議 所	宇都宮 青 色 申 告 会	栃木県青色申告会連合会	宇都宮市中小企業互助会	宇都宮市中小商工業施設改善資金事務取扱所	宇都宮市商店街連盟	宇都宮商工会議所中小企業相談所	栃木県商工会議所連合会
-----------	-----------	-------------------------------------	----------------	------------------	---------------	------------	---------------	---------------	-------------	-------------	----------------------	-----------	-----------------	-------------

小売物価調査報告表

(昭和三十八年十二月現在)

区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格			
穀類・粉製品	うるち米(配給)	1 kg	93.50	野菜・果実	大根	1 kg	10	畜産食品	牛肉	100 g	75	加食料工品	竹輪	100 g	10			
	“(非配給)”	”	98		キャベツ	”	25		豚肉	”	80		たくあん	”	5			
	“(外米)”	”	—		ねぎ	”	25		牛乳	180cc 1本	14		菓子	ビスケット	1包	100		
	“(準内地米)”	”	83		玉ねぎ	”	100		鶏卵	100 g	25			キャラメル	1函	20		
	もち米	”	120.50		りんご	”	50		バター	1函	180			ドロップ	100 g	25		
	精麦	”	60		みか	”	80		調味料	醤油	1本			205	せんべい	”	33	
	小麦粉	”	60		水産食品	まぐろ	100 g			20	味噌		1 kg	95	嗜好品	清酒	1本	485
	小豆	100 g	14			さば	”			7	化学調味料		1かん	190		ビール	”	115
	食パン	”	10			いわし	”			10	砂糖		1 kg	190		焼酎	”	345
	干うどん	”	6			いしか	”		9	食用油	1 l		180	ウイスキー		”	300	
野果実	かんしょ	1 kg	35	調味料	塩	”	55	加食料工品	豆腐	100 g	6	嗜好品	ジュース	”	300			
	ばれいしょ	”	40		煮干	”	30		油あげ	”	30		緑茶	100 g	40			
嗜好品	紅茶	1かん	150	織品	作業服	1着	1,900	燃料	木炭	1俵	650	雑品	洗濯せっけん	1袋	450			
	たばこ(いこい)	1函	50		男子メッシュワイシャツ	1枚	220		まき	1束	70		クリーム	1個	120			
	織	晒木綿	1m		24	男子ワイシャツ	”		800	石炭	1凧		170	新聞	1ヶ月	450		
		ポプリン	”		90	男子くつ下	1足		180	れん炭	1袋		300	男子革靴	1足	3,000		
		キャラコ	”		80	婦人くつ下	”		400	ガソリン	1 l		47	運動靴	”	300		
		ネル地	”		90	毛糸	500 g		1,500	家庭用機械器具	テレビ		1台	52,000	げた	”	380	
	サージ	”	1,380		打綿	1本	1,200		電気洗濯機		”		23,000	ちり紙	100枚	17		
	オーバー地	”	—		建築材料	杉角材	1立方m		24,000		電球		1個	55	ノート	1册	20	
	富士絹	”	350			杉板材	1平方m		180		電球		”	28,000	飯茶わん	1個	20	
	ナイロン	”	225			セメント	1袋		360	ミシン	”		4,500	なべ	”	490		
男子背広服	1着	10,000	くぎ	100 g		7	時計	1個	4,500	マッチ	1袋(10箱)	35						
男子学生服	”	3,600	畳表	1枚	430	雑品	感冒薬	1箱(25錠)	130	鉛筆	1本	10						
			板ガラス	”	60		栄養剤	”(30錠)	220	フィルム	”	180						

宇都宮の全商工業者は一人残らず

会員倍加運動実施中

商工会議所の会員になりましょう

◇商工会議所は夫々の地域の経済発展を目指して事業を図っています。

◇商工会議所は商工業者のサービス機関です。

◇商工業者の世論を商工会議所に集めましょう。

会 員 特 定 商 工 業 者 の 皆 様

昭和39年の新春を迎え心からお慶びを申し上げ、併せて会員並に特定商工業者各位の御多幸を祈念致します。

さて、本年はわが国経済界にとって何かと問題が多い年であると考えられます。この意味からも商工会議所の使命もまたいよいよ重大であることを痛感致す次第であります。

つきましては昭和39年度の当商工会議所事業計画策定にあたって会員並に特定商工業者の各位から幅広く御意見と御助言をいただき、事業活動の一層の適切化と活潑化を図りたいと存じますので、日頃各位がお考えになっている点や、感じられた点などを御記入の上当所宛御送付下さいませよう御願ひ致します。

宇 都 宮 商 工 会 議 所 会 頭 保 坂 正 七

当 所 事 業 の 基 本

商工業者の共同社会を基盤とし、商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資し、もって我国商工業の発展に寄与することが目的であり、産業経済の推進の原動力として政府及び県市に対し意見の具申と調査研究を致しております。

尚、中小企業相談所を設け下記の通り各部門に夫々専門指導員を委嘱して皆様の御利用をお待ちしております。

○ 商 取 引 相 談

商取引、取引先の信用調査（仕入先、販売先）展示会、見本市への出品等の相談は、全国各地の商工会議所内に中小企業相談所がありますので当所を利用すれば手軽に迅速に出来ます。

○ 金 融 相 談

別表の金融のしおりにより御斡旋いたします。

○ 税 務 相 談

税金についての申告、納付の相談及び税務一般、税理士会所属税理士担当。

○ 経 営 相 談

企業の診断、経営合理化の方法、商品陳列、店舗の改装、経営分析の相談指導を致します。

○ 経 理 相 談

帳簿のつけ方、決算の仕方、青色申告の記帳、税制度の普及等を致します。

○ 発 明 相 談

特許、実用新案、意匠、商標の登録申請等所有権についての相談指導を行います。

○ 技 術 相 談

各種の試験、研究機関に連絡し、技術の改善、専門家を招き講習会、研究会等の開催、紹介斡旋。

○ 労 務、社会保険の相談

労務管理の一般、失業保険、労災保険、健康保険、厚生年金等の相談指導並びに事務代行を致します。

○ 法 律 相 談

毎月第一土曜日午後、栃木県弁護士会所属弁護士担当。

○ 商 工 図 書 室

各地商工名鑑、法律、経済等経営改善に関する図書、参考書を用意し、知識吸収に一般の無料閲覧に供しておりますから御利用願ひます。

○ 商店街又は組合等の御集会には夜分でも出張相談に応じます。

○ 窓口相談は、毎日午前9時より午後5時まで。（土曜日正午まで、日曜、祭日休業）

○ その他、屋外広告物条例による事務代行。